＼地域情報誌　町会・自治会だより／

しかはま

Vol. 38

令和８年９月

●活動支援金をお渡ししました……1
●令和８年度鹿浜町自連総会……1
●青少年対策鹿浜地区委員会総会……2
●鹿浜未来小避難所運営訓練……2
●ラジオ体操大会……2
●輪踊り・夏祭り……3
●鹿浜町自連研修旅行……3
●着任校長挨拶……4
●人事異動……4
●公園散歩「交通公園」……4
●編集後記……4

主催・発行／足立区鹿浜地区町会・自治会連絡協議会　　編集／編集委員会　足立区鹿浜 6-8-1 鹿浜区民事務所内　TEL 03-3853-2301

足立入谷地域オウム真理教（アレフ）対策住民協議会へ

活動支援金をお渡ししました

鹿浜地区町会・自治会連絡協議会（以下、鹿浜地区町自連という）では、令和８年６月８日に行われた鹿浜地区町自連総会で、足立入谷地域オウム真理教（アレフ）対策住民協議会（以下、住民協議会という）に活動支援金を贈呈することを決定しました。

総会での決定を受け、令和８年６月19日に鹿浜地区町自連から横田会長、野辺副会長、二見副会長の３名が舎人区民事務所において、横山住民協議会会長へ活動支援金の贈呈を行いました。

また、令和８年２月28日には、住民協議会による第34回抗議行動（デモ行進、抗議文読み上げ）が行われ、鹿浜地区町自連からも多数参加し、力強いシュプレヒコールを行いました。

さらに令和８年８月には住民協議会からの協力依頼を受け、各町会・自治会長が代表となり、観察処分の更新を求めるための署名を行いました。署名は住民協議会により公安調査庁長官に直接手渡しされます。



▲支援金を横山会長に贈呈する横田会長と野辺・二見両副会長



▲「オウムはいらいない」デモ行進

令和８年度
鹿浜地区町会・自治会
連絡協議会
総　会



▲鹿浜町自連総会風景

去る令和８年６月８日（月）鹿浜地区町会・自治会連絡協議会（会長　横田夏夫）のもと令和８年度通常総会が開催されました。

来賓として足立区議会議員　たがた直昭様、鹿浜昭様、足立区地域のちから推進部長　茂木聡直様、足立福祉事務所西部福祉課長　小田川佳剛様、鹿浜こども園長　澤田好様、鹿浜いきいき館長　伊藤由紀子様をお迎えし、各町会・自治会より約90名の参加により盛大に行われました。

横田会長の挨拶のあと、議長に野辺副会長が選出され議事に入りました。

１号から５号議案まで議案説明があり、全員で審議を行い満場一致で原案を可決しました。その後、退任者の報告（都営鹿浜五丁目団地自治会　渡邉晃、北鹿浜第二都住自治会　三瓶年男、谷在家町会　矢島兼孝）（敬称略）、新任会長紹介（都営鹿浜五丁目団地自治会　長川洋行、北鹿浜第二都住自治会　進藤辰次、谷在家町会　浅香守弘）（敬称略）があり、横田会長より退任された方々にそれぞれ感謝状が贈られ、新任会長からは今後の抱負と挨拶がありました。

休憩を挟み懇親会へ。日頃の労をねぎらい親睦を深め和やかな語らいが行われました。良い雰囲気の中、時間となり散会しました。

（編集委員　五十嵐　秀憲）

町会・自治会に加入しましょう！！

令和８年度
青少年対策
鹿浜地区委員会
総　会


▲委員を委嘱される鈴木靜江鹿浜東町会会長


▲鹿浜地区対総会風景

去る６月15日(月)、青少年対策鹿浜地区委員会(会長　浅香一浩氏)は、通常総会を開催されました。前年度の事業報告・決算、今年度の事業計画・予算、役員の改選などが上程され、可決されました。

その他の項目で、役員名簿の表記法についての質問がありました。役員名簿の掲載順序、鹿浜町自連の各会長の地区対における役職・両団体の役割と関係などについても質問と提案がありました。

浅香会長からは今後の検討課題としたいとの回答がありました。　（編集長　野辺　慎一）

鹿浜未来小学校 避難所運営本部 避難所運営訓練

日本各地、全世界規模で地震や台風・豪雨、また、大規模火災などによる被害が続いています。被災地の一日も早い復興を願っています。

５月17日(日)、３町会３自治会、約200名の参加で避難訓練を２年連続で開催しました。起震車、ＡＥＤ訓練、また、体育館横にある備蓄倉庫の見学などを体験しました。

いつ災害が起きるかわからないこの時代で、知識や技術を学ぶ防災訓練をはじめ、避難所運営の体験は、災害時に安全・冷静に適切な行動ができるようになるための訓練です。

今後も毎年開催しますので、繰り返し何度でもご参加ください。　（編集委員　豊岡　多恵子）



▲初期消火訓練


▲消防団の指導を受けてAED訓練



ラジオ体操大会

令和８年７月26日(日)足立区青少年対策鹿浜地区委員会主催のラジオ体操大会が鹿浜地域学習センター２階の体育館に於て行われました。過去には学校の校庭や公園の広場等で朝の光を浴びながら伸び伸び生き生きと体を動かしていたものですが、近年の気候変動により猛暑日の続くなか、主催者側の配慮により、昨年に引き続き冷房の効いた体育館で汗をかくことなく子どもも大人も元気良く体を動かしていました。

飛び跳ねる体操では床がドンドン鳴り響き、皆の元気の良さが伝わっていました。町会・自治会の事情で参加出来ない地区もありましたが300人位の子ども・大人達が健康づくりに朝のひとときを過ごしました。また館外では暑い中、西新井交通安全協会の方達が自転車の誘導整理・盗難監視等にご協力いただきました。

閉会後、子ども達はお土産をいただいてにこやかに会場を後にしました。　（編集委員　坂井　孝夫）



▲体育館で行われたラジオ体操大会

町会・自治会加入に関する問合せは鹿浜区民事務所（03-3853-2301）までお願いします。

輪踊り 夏祭り

祭 椿町会輪踊り



▲椿町会の輪踊り大会

令和８年７月18日･19日の２日間、椿町会恒例の東椿公園で夏祭り輪踊り大会が開催されました。

熱中症が心配される気温でしたが、夕方になり気温も味方して、会場には多くの人が訪れてくれました。

輪踊りの音楽に誘われるように、中央のやぐらの周りに踊りの輪ができ始め、子ども達が舞踊り子の踊る姿を見ながら、さらに輪が大きくなり、楽しく踊る子ども達の笑顔が輝いていました。

最後の一曲は、公園内にいる全員が誘い合わせ大きな輪となり、輪踊り大会を締めくくりました。

２日間、夏祭り輪踊り大会を盛大に実施することができました。

町会および関係者の皆様にご協力をいただきありがとうございました。

（椿町会　会長　齋藤　茂）

祭 鹿浜島町会夏祭り



▲盛り上がった懇親会……

令和８年８月22日島氷川神社境内で夏祭りを開催しました。酷暑の朝 9時に町会役員、子ども会役員の約20名が集合して境内の草取り、テント張り、机、イス、模擬店等の備品を倉庫より運び出し夕方の17時販売準備と18時からの輪踊りがスムーズに出来るように万全の準備をしました。また、女性部の方々には焼きそばの具の調理と行事終了後に行う反省会の準備などいつも大変協力をいただいています。

午後に入り雲行きがだんだん悪くなり16時には大粒の雨が降り出しました。短時間の内に神社境内が水浸しになりました。幹部役員で協議して輪踊りのほうは中止にして、懇親会・抽選会を早めに開催することに決めました。

懇親会はたくさんの来賓の方々と地域役員が一緒になってコミュニケーションを諮り、楽しくまた有意義な時間を過ごしました。

途中に抽選会をしたり草加連の方々による「よさこい踊り」が披露されるなど中身の濃い懇親会になり、参加者の顔には満足そうな感じが見えました。

来年は雨に当たらず開催出来ることを祈念して雨の島町会夏祭りを終了と致しました。

（鹿浜島町会　会長　鈴木　健治）



出雲大社は迫力満点でした!!

鹿浜町自連研修旅行に参加して

恒例の研修旅行に参加させていただきました。今年は足立区の令和８年度予算のあらましという題で研修をしました。

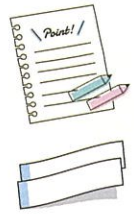
研修開始早々にDVDが映らないというハプニングがありましたが、資料を見ながら講師の説明を参加者全員が真剣な面持ちで聞きました。印象に残ったのは、災害に対する施策、健康を守る施策、地域のコミュニティとしての活動施策、子育て・子ども・区民の生活応援の充実した施策など広範囲に網羅されていることでした。

その後、那珂湊で昼食、常陸国出雲大社を見学、道の駅かさまで休憩と買い物をしました。

車中では普段お付き合いのない方々と親睦を深め、改めて町会・自治会の活動の重要性を感じました。

鹿浜地区は戸建てやマンションなどの集合住宅が増えています。この地域の発展には地域住民の協力が大事だと感じた研修旅行でした。

（都住加賀二丁目自治会　会長　二見　敏彦）





▲常陸国の出雲大社入口
初めて行きました……。



▲鹿浜町自連研修旅行の参加者

20年ぶりの足立区に



皿沼小学校
校長　執行（しぎょう）　和弘（かずひろ）

私の教員人生は足立区立千寿常東小学校でスタートしました。その後は他区で経験を積み、この４月、20年ぶりに足立区に戻って来ることができました。足立区に育てていただいたご恩に報いるためにも、この鹿浜地区、この皿沼小学校で子供たちや保護者・地域の皆様のために教職員一同、全教育活動に全力を尽くしてまいります。引き続き、児童数確保など、温かなご支援をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

出会い



鹿浜五色桜小学校
校長　吉丸（よしまる）　清昭（きよあき）

この度、第４代校長として赴任いたしました。転任するごとに自分は周りの皆様に育てていただいていることを実感してまいりました。さて、小学校教育は児童の生涯にわたる学習と生活の基礎・基本を身に付けさせることが重要です。児童の無限の可能性と豊かな人間性を育み、時代の変化に対応できる知・徳・体の調和のとれた人格の育成にあたってまいります。引き続き、保護者・地域の皆様のご理解・ご支援、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

創立10周年の節目を迎えて



鹿浜菜の花中学校　校長
吉田（よしだ）　一隆（かずたか）

今年度、鹿浜菜の花中学校長として着任いたしました吉田一隆です。地域の皆様、日頃より本校の教育活動への温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。おかげさまで、本校は今年度、「創立10周年」という記念すべき節目を迎えることができました。

これまでの伝統を大切にしながら、今後も地域の皆様と手を携えて、生徒一人ひとりが輝く学校づくりに邁進してまいります。これからも変わらぬご支援をお願いいたします。

人事異動

鹿浜地区の主な団体等の人事異動について報告します。

●鹿浜東町会 会長
鈴木　静江（令和８年２月15日就任）

●都営鹿浜五丁目団地自治会 会長
長川　洋行（令和８年４月１日就任）

●北鹿浜第二都住自治会 会長
進藤　辰次（令和８年４月15日就任）

●谷在家町会 会長
浅香　守弘（令和８年５月18日就任）

●皿沼小学校 校長
執行　和弘（令和８年４月１日着任）

●鹿浜五色桜小学校 校長
吉丸　清昭（令和８年４月１日着任）

●鹿浜菜の花中学校 校長
吉田　一隆（令和８年４月１日着任）

（敬称略）

公園散歩

交通公園
（北鹿浜公園）



▲交通公園という呼び名どおりに……

ミニ列車の運行や一輪車の練習ができる北鹿浜公園は「交通公園」という呼び名で親しまれている公園です。

夏季限定でじゃぶじゃぶ池が解放されていて小さいお子さん連れの親子で賑わっています。ミニ列車の他にも足踏みゴーカートや三輪車などで遊ぶことができ、タコのすべり台などの遊具も揃っています。少年野球場があるので、地少協の試合会場になったりします。室内施設には図書コーナーがあります。トイレも設置されているので安心して利用することができます。興味深かったのは「自転車デビュータイム」。毎月第一土曜日に行われていて公園にある自転車で練習できるそうです。

この公園は昭和45年６月に開設されました。現在は足立区が委託して一般財団法人公園財団が運営しています。スタッフで13年勤務した方に話を聞くことができました。午前９時の開園前にトイレを掃除したり、遊具を出したり忙しかったけれど、自転車の練習をしているお子さんを応援して一人で乗れるようになった時は一緒に喜びあったりして楽しかったそうです。春には桜広場でお花見もできるとのことでした。今は可愛いひまわりが咲いています。スタッフの皆さんのおかげで暑い時期でも色々なお花が綺麗に咲いていました。



▲土・日曜日はミニ列車が走ります

このようにいろいろ楽しめる場所なので週末には区外から訪れる親子もいるそうです。大人だけで散歩に行くのも良い場所だと思いました。（編集委員　新井　一惠）

編集後記

▶今年も暑い夏でした。夏といえば蝉。或る夜、孫ふたりが懐中電灯を照らし蝉の羽化をじっと見ていました。蟻や鳥に食べられたり脱皮に失敗したりで羽化の成功率は50パーセント程度だそうです。木の幹に卵を産み付け、春に孵化し地中に降りて木の根の栄養で数年を過ごし、また夏の蝉として出てくるんだよと教えてくれたのは孫でした。親蝉に教えられたわけでもなく、種の本能として行動する事に驚かされます。命というのは不思議なものだということを改めて感じた夏でした。（副編集長　矢萩　敏隆）

▶今年の夏は最初は暑く、あとは台風、大雨などの災害もあってか、あまり気温が上がらなかった。熊本県地震・千葉県大雨などと被災された方々には心よりお見舞いを申し上げます。▶さて、蝉の話に続いて、秋に鳴く虫の話。60年も前は鹿浜も農村だった。虫かごと手製のカンテラ（空カンに釘を打ち、ろうそく立てにしたもの）を手に荒川土手へ行く。クツワ虫、スイッチョン、スズ虫などと種類も多い。そのうちのスズ虫は晩秋まで寂しく鳴いた。それに便所近くのコオロギが調子をとる。（編集長　野辺　慎一）

○編集長　野辺　慎一　○副編集長　矢萩　敏隆　○委員　江川せつ子、坂井　孝夫、豊岡多恵子、新井　一惠、五十嵐秀憲、渡邉　晃
○事務局　鹿浜区民事務所地域担当係長　高橋　幸子

町会・自治会に加入して、安心・安全なコミュニティづくりに参加しましょう。